

広島市役所におけるクラスターの発生について（第1報）

令和3年5月4日（火）、本市財政局において、感染対策が十分行われていない中でクラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びPCR検査を適切に実施することとしています。

1 経緯等

- ・5月1日（土）、本市財政局の職員1名が体調不良のため、医療機関を受診し、PCR検査を実施したところ、翌日、陽性が確認されました。
- ・このため、同患者と接触の可能性のあった職員28名のPCR検査を5月3日（月）以降、順次実施したところ、5月5日（水）までに、7名の陽性が確認されました。

5月2日結果判明：1名（5月3日公表）
5月3日結果判明：2名（5月5日公表）
5月4日結果判明：3名（5月6日公表）
5月5日結果判明：2名（5月6日公表）
- ・患者については、4名は宿泊施設で療養し、4名は療養先を調整しています。
- ・本人等からの申告によれば、発症前14日以内に渡航歴及び県外往来歴はありません。

2 患者概要

(1) 年代

区分	20代	30代	40代	計
職員	3	2	3	8

(2) 居住地

広島市

(3) 症状

軽症又は無症状